

令和6年度 第11回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和6年12月17日(火) 19:00開始

2. 場 所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者 理事18名中17名、監事1名

(理事) 三須 和泰、多氣 洋平、永井 祐司、安西 浩哉、近藤 聡史
箸本 明雄、柿田 亜矢子、埴岡 隆、高瀬 美保、奥田 竜子、
久保 克敏、桜木 由美子、小野 真由美、小林 和典、福島 雄裕、
西田 美和子、安枝 和子(途中参加)
(監事) 清水 美音子

4. 開会宣言

定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が、理事18名中16名が出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。また理事以外として、坂本事務局長、吉満事務局次長、内山事務局員の出席の案内があった。

(2) Zoomでの出席者の音声即時に伝わり、一同に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いに出来る状態となっていることが確認された。その後、議題の審議に入った。

6. 報告事項

① 強化関連報告

永井強化育成本部長から、ジュニアアジアカップに出場の結果、男子は、3位、女子は、4位となり、男女ともにジュニアワールドカップの出場権を獲得したとの報告があった。

また、25年2月にチリで開催される女子ネーションズカップへの出場について報告があった。

②財務関連アップデート

福島財務総括部長から配付されている資料に基づき令和6年度収支見込み、資金繰り、銀行借入方針について報告があった。

内山財務副部長から、ネーションズカップ参加を追加した補正予算の決議が必要との意見があり、三須会長から、補正予算の書面決議を別途行うと案内があった。

③大会調整に関わる機能（組織）設置について

近藤事業本部長から、画面投影した資料に基づき、令和7年度の各大会を調整する組織（調整グループ仮称）を事業本部内に設置するとの報告があった。

④JHA カンファレンスについて

多氣専務理事から、画面投影した資料に基づき、令和7年2月11日（火）に「理事会」及び「全国事務局長連絡会」を開催予定との報告があった。「ホッケータウンサミット」及び「ステークホルダー懇親・交流会」については、検討中との報告があった。

⑤HJL さくらリーグシーズンファイナル／決勝戦について

近藤事業本部長から、画面投影した資料に基づき12月22日のHJL さくらリーグシーズンファイナルについて案内と観戦の協力依頼があった。

⑥国民スポーツ大会の調査について

近藤事業本部長から、画面投影した資料に基づき、JSP0からの「国民スポーツ大会の調査」について、協力の依頼があった。

⑦令和7年度予算について

福島財務総括部から、令和7年度収支見込み（費用削減）について報告があった。また3月19日の理事会で令和7年度の当初予算について決議する予定と案内があった。

以上をもって議事の審議を終了し、議長は20時15分、閉会を宣言した